

郡上長良川ロータリークラブ

第 46 期クラブテーマ

子供たちの未来へ

会長：松森正和 副会長：藤代昇 幹事：佐藤備子

例会日：毎週水曜日 18：30~（6-9 月末 19：00~）

例会場及び事務所：白鳥町農業指導研修センター 2F

TEL：0575-82-3822 FAX：0575-82-5191

E-mail：gsrca@abelia.ocn.ne.jp 発行：クラブ会報委員会

第2136回 令和5年12月20日(水)

本日の行事 年次総会

2023-24 年度

松森正和会長

* 地区事務所より 会員増強状況報告書

幹事報告

佐藤備子幹事

* 比国育英会バギオ基金より

* 前ガバナー事務所より 地区記録誌 拝受

2022 年度事業報告書

* 米山奨学会よりハイライトよねやま 285 号

* 週報拝受 関中央 RC

第2135例会報告

会長挨拶

2023-24 年度 松森正和会長

渡邊ガバナー補佐さん、本日はようこそお越しくださいました。会長幹事会や、地区大会など、色々な場所でお会いする機会が増えて、人柄がよく、親しみやすい方だなとも思います。あと半年、よろしくご指導お願い致します。

先週の忘年会はお疲れさまでした。チャリティーではご協力いただきありがとうございました。理事会で話し合いますが、基本的には大和小学校への寄付となりますが、よろしくお願い致します。

昨日 学校運営協議会があり、大和南小学校の委員になっていましたので、学校へ行きました。校長先生などの話の中で、南小の活動を聞きました。同じ校区内に特別支援学校があり、年3回交流をしているそうです。仲良く子供たちが交流している様子など、ビデオや写真で見せていただきました。これからの多様性の社会の中で学ぶことは大事だと思いました。

オペレッタの話もあり、評判が良いとあちこちで聞きます。私は結局行けず、ビデオで観れるからよいと思っていましたが、生で見たほうが良かったと言われました。今日の新聞に継続するような記事も出ていましたので、その時は生で見たいと思いました。

議会の話し合いの後に授業参観があり、久しぶりに1年から6年まで周って来てみました。1年、2年は合同の授業で、2年生が1年生に色々な事を教えていました。他の学年では英会話の授業や、教室に大型のテレビがあり、子供たちが作った物をその場でカメラで撮って画面に映しながら授業をするという事で、今どきの授業の仕方だなと思いました。不登校の子も何人かいるという事と、教室で寝ている子もいました。先生に聞くと自閉症の子でした。今日は教室で寝ているが、図書館で本を読んでいたりと、その子に合わせた授業をしていました。それとは別にひまわり学級があり、障がい者の生徒は1人でしたが、マンツーマンで授業をしていました。八幡中学校で試験的にF組があり、教室に行けない子などが行けるようなクラスで、大和中学校でも作りたいという事でしたが、予算の関係で中々難しいとの事でした。

校長先生はキーワードとして学びの多様化ということを言われ、色々な学び方があり、その子に合わせて自主的に学ぶという事を中心に小学校の方で行っているようです。ロータリーでも多様化という言葉はよく聞きますので、どの世代もあるのだと感じました。以上で終わります。

ガバナー補佐卓話

東海北陸道グループガバナー補佐 渡邊 剛様

今晚は、10月29日に私共の郡上八幡ロータリークラブで開催させていただきました IMにはお忙しい中、ご出席いただきありがとうございました。お陰様で無事万事滞りなく終了することが出来ました。また11月18日の地区大会にもご出席いた



だきありがとうございました。地区大会での私の感想を申し上げますと、私は前日のR I 会長代理の晩さん会に夫婦で出席させていただき、松森君と佐藤君も一緒でしたが、大変国際色豊かな晩さん会でした。自分が一番印象に残ったのは、本大会での特別講演の千玄室大宗匠のお話でした。千利休を子孫にもたれる裏千家の第15代家元で、今は第16代家元の息子さんに譲り、自分は大宗匠として活動されております。お話も感銘を受けましたが、大宗匠のお姿です。前日の名古屋観光ホテルで晩さん会が開催され、18日に多治見文化ホールまでバスで来ました。丁度着いた時に大宗匠もお見えになり、2階へ普通に元気に登っていかれ、周りの方は拍手で迎えていました。この方の元気な姿には大変驚きました。歩かれる姿、講演中の1時間以上に亘る身振り手振りで話される姿はとでも100歳には見えません。ロータリー歴は67年だそうです。私は33年半、ちょうど半分です。だからといってあと半分続けることはできませんが、大変感じ入りました。まだ現役のロータリアン、政府関係、国連の親善大使でもありますし、国際的な数々の用事をこなしてみえるようで、真似はできませんが、元氣と勇気をいただいたことは間違いありません。私が話を聞いて思い出したのは、私が入会した時、寺田吉郎さんが会長でした。寺田さんの卓話で話された事は「ロータリークラブに在籍をできるという事は、二つの健康が大事だ。一つは体の健康。二つ目は自分の事業が健康でなければロータリークラブに在籍できない。この二つが健康でなければ長く在籍することが出来ない。」この言葉を私は肝に銘じております。その言葉を大宗匠の話聞いて思い出しました。皆さんは二つとも健康だと思いますが、お互いに気を付けながら、これからも長くロータリー活動を続けていただきたいと思っております。

先月、津市で職業奉仕のセミナーがありました。ロータリークラブはご存じのように、職業奉仕と社会奉仕が理念とされています。世界中に奉仕団体はありますが、ほとんどが社会奉仕を謳っています。職業奉仕と言っているのはロータリークラブだけだと思います。

社会奉仕は一般の人が聞いても川掃除や寄付だと分かります。職業奉仕は何だと聞かれても分かり易く説明するのは難しいです。皆さんはどうでしょうか？

30数年前に入会させていただいた時は、職業奉仕とは何なのか分かりませんでした。ある時、大先輩が例会にかなり遅れて見え、その時みんなの前で「今日は職業奉仕で遅れました」と言われました。私の隣に座っていた先輩が、「あの人は職業奉仕という意味が分かっていない。職業奉仕はそんな事じゃない」と言われました。私も分かりませんでしたし、先輩も説明してくれませんでしたので、分らず過ぎてきました。職業奉仕と社会奉仕の意味が分かり始めたのは、20年前に会長エレクトセミナーが岐阜であり、服部芳樹さんがガバナールエレクトで職業奉仕セミナーの講師でした。その時に職業奉仕の意味が分かったような気がします。服部さんが言われた事は「ロータリークラブが日本に入ってきた時、社会奉仕をウイサーブ、職業奉仕をアイサーブとして訳したため、分かりにくくなった」という話をされました。WEはみんなと訳し、サーブはサービスの事で与えるとか奉仕する、貢献するという意味です。ウイサーブは、「我々はみんなのために奉仕する」という意味になります。ただ職業奉仕はアイサーブ、Iは個人なので、個人で奉仕するという意味になります。僕が思うに、それぞれの国の訳し方で変わってしまうので、難しいと思います。直訳しても国によって使っていない言葉があるので、職業奉仕は分かりにくいという話をされました。

先ほど言いましたように、社会奉仕はみんなで提供する、奉仕する、与える、貢献する。今日 職業奉仕します、と言ったら今日の仕事はタダでやってくれるのか、今日はみんなで商売の事を手伝ってくれるのか、という風に受け取られる。そういう意味ではなくて職業奉仕はお客様の為になるような、世の中の為になるような仕事をする。タダでするのではなく、お客様の為を思って仕事をする、何が一番良いか考えて仕事をする事が職業奉仕だという事を言いたい訳で、仕事ですからお客様の為に仕事をしてそれに見合う対価をいただくのが職業奉仕という事だそうです。私のクラブのIDMの時に、職業奉仕のテーマでしたが、今年入った新会員が「職業で貢献する、職業貢献の事ですよ」と言われ、職業奉仕は職業貢献の事なのかと気が付きました。30数年、私の中でいまいち分かりにくかったことを、新会員が理解していた事に複雑な気持ちでありました。

それぞれの職業において、真面目にお客様の為に商売をして、世の中の為に貢献する、その上で職業としてそれ相応の報酬をいただく、それが国際ロータリーが伝えようとした本当の意味での職業奉仕だということだそうです。逆に人間誰でも欲はあります。利益優先で考えて、その本能のお陰で一生懸命仕事をしておりますが、コントロールが大変難しいです。ずいぶん昔に鉄骨の重量計算を設計事務所がうまくごまかして、マンションを安く作ったという事がありました。最近、職業奉仕を全く逆にした事件がありました。その会社は以前からしていましたが、社長の命令で社員は従っていたどころか、提携先の損害保険会社まで、利益のために一緒になってやっていたという事でした。お客様が損をしようが、バレなければ会社の成績が上がれば良いという事でやっていたようですが、単年間に売り上げも利益も大きくなり、大きい会社になってし

まい、結果的に破綻しました。破綻どころか、社長、幹部は刑罰を受けるような羽目になるような事になりますが、これは極端な話です。皆さんが本来の仕事を当たり前職業奉仕の精神で商売をされているので、立派にやられていると思います。普通は成長に商売をやっていく方は普通ですが、人間は無意識に道を踏み外すことも無きにしもあらず、ロータリークラブが例会を大事にするという事は、1週間に一度例会に出ることによって親睦を深め、再認識するために例会があるとお聞きしております。

最期に職業奉仕セミナーに出席しての感想ですが、講師の先生は他地区の方で有名な方ですが、先生が最後に言われた事で自分が感じた事は「職業奉仕で言わんとすることは四つのテストで十分である。真実かどうか、みんなに公平か、好意と友情を深めるか、みんなのためになるかどうか。職業奉仕は十分説明出来る。」と言われておりました。それをお聞きして今までモヤッとしていたことがすっきりした気持ちになりました。職業奉仕セミナーで学んだ話をお話して、今日の卓話を終わりたいと思います。ありがとうございました。

ニコBOX

ニコBOX委員会 井俣愛美君

渡邊剛ガバナー補佐様 本日はよろしくお祈りします。

松森正和君 先週の忘年会はお疲れさまでした。チャリティーも多く集まり、ありがとうございました。

山下誠君 残念ながら風邪をひきました。他人に移すと早く治るらしい。皆さんよろしく。

美谷添里恵子君 今年も残すところ3週間となりました。年末はなんとなく気ぜわしいですね。健康には気を付けましょう。

佐藤備子君 渡邊ガバナー補佐様、本日はよろしくお祈りします。

同文 大村太郎君、寺田澄男君、尾村忠雄君、藤代昇君、美谷添生君、和田良一君、羽土洋司君、小島正則君、寺田正実君、原義明君、畑中知昭君、山口里美君、井俣愛美君、清水英志君、和田智博君、鷺見啓兒君

次週行事予定

12月27日 休会

1月 3日 休会

1月10日 互礼会

1月17日 卓話 新年を迎えて

出席報告

出席委員会 石徹白秀也君

	会員数	出席者数	欠席者数	補正者数	出席率	出席免除
第2134回	33名	25名	7名		78.13%	1名
第2135回	33名	21名	11名		65.63%	1名